

京都府立北嵯峨高等学校が 令和3年度水・土壌環境保全活動功労者表彰を受賞！

京都府立北嵯峨高等学校が令和3年度水・土壌環境保全活動功労者表彰（環境省水・大気環境局長表彰）を受賞され、令和4年1月12日に伝達式を行いました。

水・土壌環境保全活動功労者表彰は、長年にわたり、地域の河川の水質浄化、生活排水対策の普及啓発、水生生物の調査などを通じ、水・土壌環境の保全に顕著な功績のあった方や団体に贈られるものです。令和3年度は全国で15の個人及び団体が受賞されました。



同校では、生物部が中心となり、平成15年度から「有栖川のカップ流域ネットワークが育む地域活性と豊かな自然環境」と題し、地域の方々と一緒に有栖川の水生生物調査を実施されております。

また、嵐山や有栖川の清掃活動や琵琶湖の北湖と南湖におけるプランクトン分析による水質調査等、地域や大学等と連携し、世代を超えた水環境問題の意識啓発や地域の河川の水環境保全に努めておられる活動が認められ、受賞されました。

生物部代表 前川 和輝（まえかわ かずき）さんは「先輩から引き継いだ研究を評価していただきうれしく思います。この研究をこれからも継承・発展させていきたいです。」と今後の抱負を述べられました。

活動の様子

